

# ハートフル かみす

Feb.2016  
vol.25



かみす市民フォーラム♪

## \* contents \*

特集 市制施行10周年記念第9回かみす市民フォーラム P2～3

- 日本女性会議2015倉敷 P 4
- 紹介します 神栖市の女性起業家 P 5
- 輝く男女たち P 6
- 男女共同参画作品紹介 他 P 7

ひとが輝くまち神栖

茨城県内の魅力を広げる電子書籍ポータルサイト「イバラキebooks」

スマートフォンやタブレットで「ハートフルかみす」が閲覧できるようになりました。今すぐアプリをダウンロードしよう！



《展示・体験ブース》



アロマみつろうリップクリーム作り

宮國由美子



ことば遊び・俳句作り体験

林三枝子



折り紙体験・展示

藪谷邦宏



和洋裁編物の展示と小物作り体験

鹿島和洋裁編物教授所連合会



柑橘バスソルトワークショップとハンドトリートメント

伊藤梨花



保立市長と木村さん

平成27年度 功労表彰受賞者

■北若松地区区長 木村 仁美さん

現在、市内にある91地区のうち木村区長は唯一の女性区長として、家庭や仕事との両立を図りながら地区活動に従事されています。また、前役員や区民のみなさんとのコミュニケーションを大切に男女共同参画の推進に貢献されています。



保立市長と受賞された皆さん

平成27年度 男女共同参画に関する作品受賞者

最優秀賞	松田 栄子さん	優秀賞	椎名 秀夫さん
優秀賞	尾関 誠廣さん	入選	野澤 研一さん
入選	富永 愛子さん	入選	野崎 正代さん
入選	鈴木 忍さん	入選	眞鍋 邦夫さん

市制施行10周年記念

第9回かみす市民フォーラム

～もっと知ろうよ ひとが輝くまち神栖～



1月17日、神栖市文化センター・中央公民館にて、男女共同参画と生涯学習をテーマとした第9回かみす市民フォーラムが開催されました。

市制施行10周年記念ということもあり、演目のほかに生涯学習人材バンク講師や女性団体による展示や体験なども増え、会場は賑わいをみせていました。

演目

オープニング 神栖第一中学校吹奏楽部  
演劇 波崎高等学校演劇部  
合唱 神栖第一中学校2学年

神栖第一中学校の吹奏楽部が、かみす市民フォーラムのオープニングにふさわしい華々しい演奏で会場を盛り上げました。

同校は、人権教育の指定校になっております。心豊かなひとづくりの一環として取り組んでいる2学年生徒による手話を交えての合唱は、心に染み入るすばらしいものでした。

また波崎高等学校演劇部は、企画から演出、裏方まですべて生徒たちの手作り。演技からは、引き込まれるようなきらきらとした若さと、情熱が伝わりました。生徒たちは演技を通じて地域のイベントに積極的に貢献しているそうです。

《男女共同参画に関するパネル展示》



国際交流イベント告知

神栖市国際交流協会



日本一のピーマン産地

JALしおさい波崎女性部



絵本の読み聞かせなども行い読み楽しさを伝えてます

神栖市読書グループ連合会



楽しみながら環境について考えています

みどりの会



犯罪や非行のない明るい社会の実現のために

更生保護女性会



衣食住の安心安全を考え活動しています

神栖市消費者の会



TBSのアナウンサー、キャスターとして活躍なさっていた吉川美代子さんをお招きして、「安心して暮らすための地域コミュニケーション」についてのお話をうかがいました。



《体験・発表》



箏の発表・体験

宮城流箏曲まゆの会



太極拳の体験・表演

太極拳 気楽々



シルバーヨガ体験

吉澤婦代美



伝統文化子ども教室の日本舞踊発表・体験

扇会



スポーツ吹き矢体験

池田恵美子



スクエアステップ

土屋弥寿雄



フラダンス体験

konikoni 飯塚



太極拳の体験・表演

吉井美智子



人形劇体験・人形展示

神栖市劇団ふれあい文化協議会



バルーンアートとジャグリング体験

萩原雅人



「日本女性会議」は男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流の促進や、情報のネットワーク化を図ることを目的とした全国規模の会議です。今年度は、10月9日〜11日に岡山県倉敷市で開催され、神栖市在住の石井三和子さんが参加されました。

● 記念講演「魂の言葉を伝える

～テレビの裏側、放送の現場から～」に参加

NHKのアナウンサーの竹内陶子さんは、早朝の番組「おはよう日本」「紅白歌合戦」の総合司会等の経験から、出演してくださる方と見てくださる視聴者の思いを繋いでいける司会を心がけるようにしたという。人は一人では生きられない。誰かの支え、協力が自分では気づかない所にいつもあるのではないだろうか。私自身も人を勇気づけられる存在でありたいと思った。

● 分科会「若者の性行動・性意識をどうとらえるか

～子どもはとっくに起きている～」に参加

東京大学大学院総合文化研究家教授の瀬地山<sup>せぢやま</sup>角<sup>かく</sup>さんは、海外では早い段階で家庭、学校で性教育を行い、誤って妊娠するような不幸、性の被害に遭うことを予防しているという。日本人には「性」の部分タブー視する傾向があるように思う。この大人の意識改革が子どもの教育以前に必要なだろうと考えさせられた。

\* 次回は秋田市での開催予定です。市では参加者の助成を行っています。あなたも参加してみませんか。

日本女性会議に参加した石井三和子さんにインタビューしてみました



♥ どんなお仕事をされていますか？

医薬品開発支援と化学品安全性評価の検査サービスを提供する会社です。私のグループではその検査業務の一部を担っています。扱う検体のサイズがμ(1マイクロメートル:1000分の1ミリメートル)とかなり小さいためなのか、手先の器用な女性が集まる傾向があるように思います。

♥ 人材育成で大事なことは？

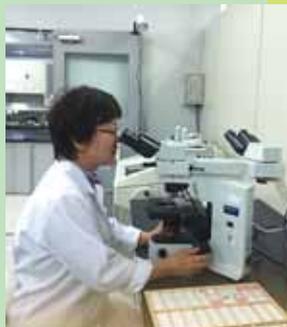
相手がどういう思考傾向(ネガティブ・ポジティブ)にあるのか、を知るのは重要なことです。「この仕事は私でもできますか？」との質問には「あなたにしかできない仕事です」と答えますし、良い仕事をしてくれたときは私自身うれしいですので、褒めてこの気持ちを伝えるようにしています。そうすることで仕事を好きになってくれれば、人材育成の大きな一歩になると考えています。

♥ これまで仕事を続けた中で大変だったことは？

人に伝えることの難しさです。きちんと仕事をしてもらい、あるいは技術を覚えてもらうためにはきちんと内容を伝えなければなりません。言葉が多いから正確に伝わるものでもなく、適切な言葉を選んで使うことが大切だと思います。しかし分かっている、今でも上手くできません(笑)

♥ 若い世代の女性たちへ応援メッセージを

人生(仕事)には失敗はつきものです。その失敗は偶然ではなく必然と捉える。何故ならその失敗は自分に足りないものを教えてくれるからです。失敗も大切な経験の一つです。問題が起きない限り人は悩みません。悩んで乗り越えるからこそ人は成長するのだと思います。悩みは成長の糧と思えば、気持ちが少しは楽になるのではないのでしょうか。



プロフィール  
 [勤務先] 株式会社 LSI メディエンス  
 鹿島研究所 検査グループ  
 チームリーダー  
 [出身] 熊本  
 [趣味] プリザーブドフラワー  
 [好物] 芋とメロン



Women Entrepreneurs  
 紹介します  
 神栖市の女性起業家

(株)ボディワークス 代表取締役 林 和代さん

◆きっかけは名刺交換

16年前、水戸で行われた韓国語講座の会場で、現在、弊社社長を務める菅谷さんと名刺交換をしたのがご縁です。

◆マイナスからのスタート

当時、菅谷さんは「有菅谷自動車」という社名で自動車整備工場を経営しておられました。業績悪化のため倒産もしくは売却寸前でした。親族、銀行、税理士、経営コンサルタントなどの方々と膝詰めの話し合いを重ね、菅谷さん本人が車の仕事を続けていきたいとの意思を大事にし、社名を変更して私が引き継ぐことになりました。引き継いだものの資金繰りが一番大変でした。設備投資も償却できない、当座も使えないという時期もありました。部品調達も現金だったこともありました。

◆うれしかったこと

まわりの方々に支えられたことです。特にお客様には本当に支えられてきたことに感謝しております。まだ完全ではありませんが、昨年くらいからやっと業績回復のめどができてきました。

◆今後の目標

経営難を乗り越えられたのは、2005年のリサイクル法の施行から車業界が変わったのをきっかけに、一般車両の整備からタンクローリーの架装に特化した整備に方向転換したことが大きな要因になりました。時代に合った経営の見極めは重要です。

今後はアメリカ在住の長女、国際結婚した長男と一緒に貿易も検討しています。世界中の人々が日本の品質の良さを認めています。日本製品や日本食の良さも伝えていきたいと考えています。

◆これから起業を考えている方へ

これまで仕事をしながら勉強もし、52歳で大型免許、車体整備士の資格を取りました。年齢や環境は関係ありません。いろいろな人との出会いを大切に、「できない」「いやだ」は禁句にしましょう。プラスになる言葉を使っていけば、きっと変わります。ぜひ輝いてもらいたいです。



**株式会社ボディワークス**  
 〒314-0134 神栖市神栖 3-1-20 TEL 0299-92-1587  
 従業員：11人  
 業務内容：大型タンクローリー乗せ替え・板金・塗装・車検・自動車整備・自動車解体・保険取扱い

# 輝く男女たち

子どもたちの仲間づくり・人づくりをめざして！

少林寺拳法波崎スポーツ少年団 指導者 作田篤生・玲子さん



2002年2月に設立された少林寺拳法波崎スポーツ少年団活動に携わっている太田新町在住の作田篤生さん・玲子さんご夫妻をご紹介します。



2人の演武練習

## 人づくりの行

篤生さんは社会人となった19歳のとき強くなりたいと、当時住んでいた三重県四日市の道場に通い、少林寺拳法の修業を積んだそうです。

少林寺拳法は修業を通して、社会に役立つ人づくりを目指し、勇気、慈悲心、正義感を育みます。「人づくりの行」として、篤生さんは護身を主とする拳法の指導をすることで、子どもたちの体力づくりを目指しています。

そのサポート役の玲子さんは12年前、日本武道館で大学生の少林寺拳法大会を見て感動し、はじめたそうです。活動を通して、仲間づくり、人づくりを目指して、いじめなど親に言えないことも聞いて、元気になってもらうように心がけています。

現在、入団している拳士は、22人で、小学生14人(男9・女5)、中学生8人(男3・女5)です。指導は作田夫妻と他に女性1人で行っています。

## ほめると伸びる

2人とも子どもが大好き。社会人となった生徒が挨拶に来て、一緒にお酒を飲んだり食事ができることが

## 少林寺拳法の育む心

**勇気 つよさ**

一歩踏み出す勇気

**慈悲心 やさしさ**

他者に対する思いやり

**正義感 かしこさ**

正しいことは何かを考え判断する



集合しました！

何より楽しみとすること。今年は警視庁に1人就職したそうです。厳しい師匠(篤生さん)の指導の後、温かくフォローする玲子さん。「大会に出て賞をもらい、ほめるとますます伸びる子どもたちの姿がうれしー」と話してくれました。

## 親も一緒に活動を

現在、スポーツ少年団に入団する子どもが減っているのが課題です。また、子どもだけでなく、親も一緒に活動に関わってほしいと思っています。

これからも地域に貢献していくために、白寿荘の肩たたきボランティア訪問や、若松公民館の清掃活動などを続けていきたいと、熱く語ってくれました。



若松公民館での清掃活動



- ◆練習日：火・土曜日
- ◆時間：18:00~20:00
- ◆場所：若松公民館(体育館)
- ◆連絡先：作田篤生自宅 0479-46-3160

男女共同参画について関心を深めていただくため  
 毎年秋に標語・川柳・絵手紙・詩などを募集しています  
**平成27年度入賞作品紹介**

最優秀賞(絵手紙) 松田 栄子 様



平成27年度  
 テーマ  
**わくわく  
 子そだて  
 孫そだて**

優 秀 賞	子育ては 夫婦睦まじ	これ最高	椎名 秀夫 様
優 秀 賞	かすがいは 孫が取り持つ	三世代	尾関 誠廣 様
入 選	いまのパパ イクメン姿が	板につき	野澤 研一 様
入 選	愛あれば 人の心も	寛容に	富永 愛子 様
入 選	子育ての ミスを償う	孫育て	野崎 正代 様
入 選	水撒きに 虹を作れと	せがむ孫	鈴木 忍 様
入 選	じじばばが 子育て助け	孫が増え	眞鍋 邦夫 様



## 女性総合相談

家庭や職場、地域などで女性が直面するさまざまな問題について、専門の相談員が解決に向けて一緒に考えます。

〈例：夫婦、恋人、家族、子育て、近所、職場、学校、身体や性に関することなど〉

悩んでいることを誰かに聞いてもらうだけで心が軽くなるかもしれません。

※ひとり1時間程度、相談無料、秘密厳守。匿名でも相談できます。

…ひとりで悩まず相談してください…

- ◆面接相談 (13:00~16:00)  
 神栖地域 第1・3・4・5 火曜日  
 波崎地域 第2 火曜日  
 ※要予約 0299-90-1171〔市民協働課〕  
 (年末年始除く平日 8:30~17:15 で受付)
- ◆電話相談 (13:00~16:00)  
 第1・3・4・5 火曜日  
 専用電話 0299-91-1236

カウンセリング実績四千件以上の著者が教える、親との関係を良くして人生を変えていく方法が記された一冊。子どもの頃の親に抱いた思いが現在のあなたの問題、悩みや考え方に関係があるとされています。解決につながるアドバイスが見つかるかもしれません。



「親との問題」  
 ~女性の心が  
 楽になる生き方~  
 安藤 はま子著  
 (ギャラクシーブックス)

「育キヤリ」とは、仕事にも育児にも精一杯全力で取り組むこと。自分だけではなく、子どもやパートナーと一緒に成長を目指すパパたちになさわしい本。新しいキヤリアのあり方を示すヒントが満載です。



「新しいパパの働き方」  
 NPO 法人  
 ファザーリングジャパン  
 (学研プラス)

おすすめの  
 本



## \* セミナーのご案内 \* 「父親であることを楽しもう！」

### ～第1回男女共同セミナーを開催します～

- 日時 : 3月6日(日) 13:20～15:30
- 会場 : 女性・子どもセンター  
神栖市土合本町 3-9809-14  
TEL 0479-48-1112

#### ○プログラム

- 13:00～13:20 受付
- 13:20～13:30 開会
- 13:30～14:30 講演 「父親であることを楽しもう！」  
講師 安藤哲也氏
- 14:30～15:30 ワークショップ「パパと子の遊び方」  
講師 羽崎泰男氏、西山里美氏

- 対象 : おおむね2才のお子さんとその父親、祖父（市内在住、在勤）先着30組  
（子どもとの遊び方を学びたい方の見学大歓迎）
- 主催 : 神栖市
- 申込先 : 市民協働課または女性・子どもセンターにて申込用紙に必要事項を記入
- 問合せ先 : 市民協働課 0299-90-1171 ★講演中は専門スタッフがお子さんをお預かりします。

育メン、育じい  
集まれ!!

### 安藤 哲也氏

#### （NPO 法人 Fathering Japan ファウンダー代表理事）

1962年生まれ。二男一女の父親。出版社、書店、IT企業など9回の転職を経て、2006年にNPO法人ファザリング・ジャパンを設立し代表に。「笑っている父親を増やしたい」と、講演や企業向けセミナー、絵本の読み聞かせなどで全国を歩く。最近は、管理職養成事業の「イクボス」で企業・自治体での研修も多い。



\*表紙写真「かみす市民フォーラム」\*

- ♡ 神栖一中2学年生徒による、心に響く手話つきの合唱
- ♡ 波崎高校演劇部による、すべて手作りの劇「伝える術を求めて」
- ♡ 女性団体による活動紹介ブースの様子

「ハートフルかみす」は、  
男女共同参画をめざすための  
情報誌です。

★皆さまからのご意見をお待ちしています★

女性と男性が共に手を取りあって、新しい地域づくりに活躍されている方やグループ、  
また、取りあげてほしいニュースなどお寄せください。

【編集／発行】ハートフルかみす Feb.2016. vol.25

神栖市男女共同参画情報誌編集委員／企画部 市民協働課 〒314-0192 茨城県神栖市溝口4991-5  
TEL 0299-90-1171 FAX 0299-90-1112 E-mail kyodo@city.kamisu.ibaraki.jp



男女共同参画